

日山ミズナラ希少個体群保護林

希少-1

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 福島森林管理署
所在地	福島県 二本松市
面積	21.13ha
設定年	1975(S50)年
保護林の概要 (設定目的)	阿武隈山地の原生林に準ずる天然生のミズナラ群落であり、学術上貴重である。このため、老齢木を含むミズナラが群生する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2013年、2018年、2023年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、保護林内における代表的なミズナラ群落が形成されている林分に計2か所の調査プロットを設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測および植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。
結果概要	群落を構成する高木層は老齢段階であるが、保護林内に病虫害や鳥獣害は確認されず、保護対象種のミズナラについては健全に生育していた。一方で林床にスズタケが密生しているため、保護対象種の稚樹が生育していない状況にある。また、保護林周辺でナラ枯れ被害が発生しているため、被害の発生に留意しモニタリングを実施する。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。